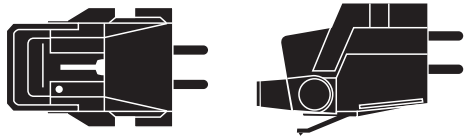


取扱説明書



VM型(デュアルマグネット)ステレオカートリッジ AT-DS3



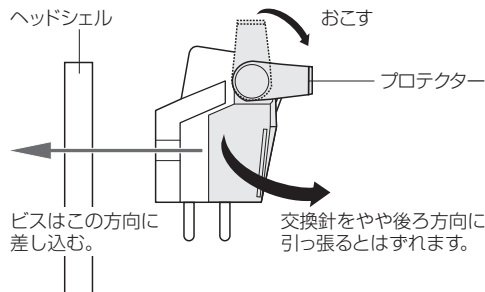
特長

当社のVM型カートリッジは、2本のマグネット振動子をV字状に配置した他に類をみない構造で振動系の性能を高め、レコードに音溝を刻みこんだカッターヘッドと相似な理想動作を追求しつづけています。本機はおもにDJ向けに設計されたシンプルデザイン、低域重視のVM型カートリッジです。DJの要求に応え、スクラッチ・サウンドが楽しめるように十分な強度、悪条件下での高忠実度再生、そしてハイコストパフォーマンス化を実現させました。もちろん、他のジャンルの音楽も充分お楽しみいただけます。

取り扱い

- * マイナスの精密ドライバーを用意します。
- * 交換針は大変にデリケートです。取り扱いには十分にご注意ください。

① 取り付け前に交換針を外します。振動系に手を触れたりしないようにプロテクターを起こしてください。



② ビスをカートリッジ側からヘッドシェルへ向かって差し込み、仮止めしておきます。

* ヘッドシェルの天面から長いビスを通すと、交換針が入らなくなることがありますので、必ずカートリッジ側から差し込んでください。

お買い上げありがとうございます。ご使用前にこの説明書を必ずお読みください。また保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

注意

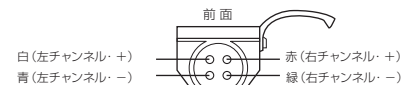
- 針先を指で触れたり、衝撃を与えないでください。
- 幼児の手の届かない所にケースに入れて保管してください。
- 移動の際はケースに入れてください。



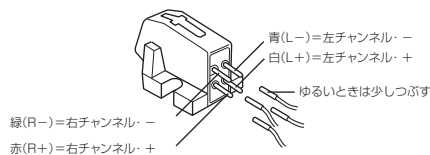
- DJのハードな使用に耐える強化φ0.9の極太カンチレバー。
- ダイナミックなミュージックソースを再現する高出力。
- 左右独立マグネットのVM型で、広セパレーション、低歪率。
- アルミストレート・カンチレバーで骨太サウンド。
- トレース能力向上のためシリコンとブチルゴムから成る2重ダンパー採用。

③ ヘッドシェルリード線の出力端子の極性に合わせて、リードチップを差し込みます。

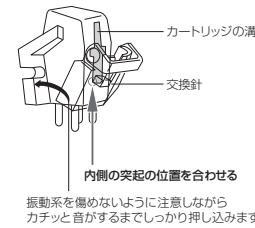
出力端子の色分けはの下図のとおりです。同じ色表示のリード線を各々接続します。チップがゆるいときは、少しづつびてから差し込みます。出力端子にはハンダなどの熱を絶対に加えないでください。



前からみたシェルリード線の配列
(ユニバーサルアームの場合)

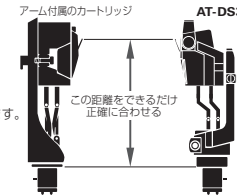


④ 交換針の内側の突起をカートリッジの溝に合わせて取り付けます。



⑤ カートリッジの取り付け位置を正確に決めます。(オーバーハング調整)

プレーヤーの説明書に従ってオーバーハングの調整をします。不明なときは、そのプレーヤーに最初から付いていたカートリッジに針先の位置を合わせてください。誤差が大きいと音質が劣化しますので、理想的には±1mm以内に揃えてください。



* 調整が終わりましたらビスを左右均等になるように本締めします。

⑥ 針圧を調整します。標準値は3.5gです。

プレーヤーの説明書に従って針圧を調整します。本機の適正針圧は2.5～4.0g(3.5g標準)です。通常は3.5gに設定します。気温やレコードの状態、または使用条件(振動が多いなど)によっては、適正值の範囲内で針圧を調整してお使いください。

⑦ アームの高さが調整できるときは。

ヘッドシェルの底面とレコード面とが横からみて平行になるように、高さを調整してください。アームの高さが適当でないと、カートリッジのボディがレコードに当たったり、音質が劣化することがあります。

⑧ アンプとの接続

アンプの電源がオフ状態であることを確認してから、アンプのPHONO(MM)端子にプレーヤーの出力を直接接続してください。昇圧トランスやMCヘッドアンプは必要ありません。アンプにPHONO端子がない場合は別売のフォノイコライザーをご使用ください。

⑨ 針先をいつもきれいにしておいてください。

針先のゴミやヨゴレは付属のブラシできれいにしておいてください。スタイラスクリーナー(AT607当社別売)をお使いになれば理想的です。根元から針先へ向かってブラシを動かしてクリーニングしてください。カートリッジをアームから外したときは忘れずにプロテクターを引き起こし、アンプなどの熱源から離して保管してください。

針先クリーニングのしかた
ハケは必ずレコードの進行方向に動かす。



⑩ 交換針は純正品をお使いください。

AT-DS3の交換針は下記のとおりです。必ずオーディオテクニカの純正品をお使いください。針先の寿命は使用条件によって大幅に変化しますが、およそ300時間程度です。

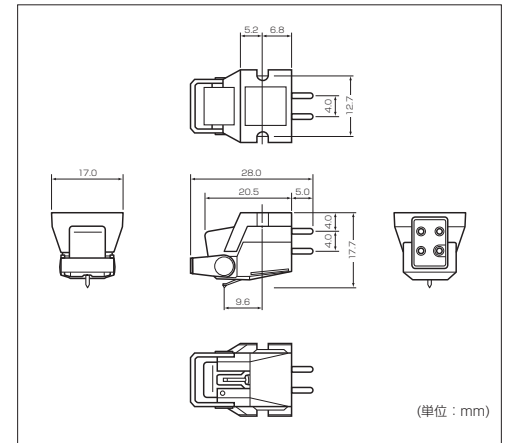
交換針 **ATN-DS3** (ノブカラー ブラック)
標準価格 **¥4,000** (税別)

テクニカルデータ

型式: VM型
再生周波数帯域: 20～20,000Hz
出力電圧: 9mV(1kHz: 5cm/sec.)
チャンネルセパレーション: 25dB(1kHz)
出力バランス: 1.5dB(1kHz)
針圧: 2.5～4.0g(3.5g標準)
コイルインピーダンス: 3.5kΩ(1kHz)
コイルインダクタンス: 630mH(1kHz)
直流抵抗: 780Ω
負荷抵抗: 47kΩ以上
負荷容量: 100～200pF
ダイナミックコンプライアンス: 3.5×10^{-6} cm/dyne
スタチックコンプライアンス: 10×10^{-6} cm/dyne
針先形状: 0.6mil円錐
垂直トラッキング角: 21°
外形寸法: H17.7×W17.0×L28.0×mm
重量: 6.4g
● 付属品: 取り付けビス 6mm×2、11mm×2
ナット×2、ワッシャー×2

(改良のため予告なく変更することがあります。)

* このマニュアルの著作権は(株)オーディオテクニカにあります。



アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明書や接続・注意書きに沿ってご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。お買い上げの際の領収書またはシールなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理の際は提示をお願いします。

お問い合わせ先 (電話受付/平日9:00～12:00、13:00～17:30)
商品のお問い合わせや故障・修理のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口及びホームページの「サポート」までお願いします。
相談窓口(お問い合わせ): TEL (042) 739-9161 FAX (042) 739-9120
E-Mail: support@audio-technica.co.jp
サービスセンター(故障・修理): TEL (042) 739-9122 FAX (042) 739-9120
E-Mail: servicecenter@audio-technica.co.jp

株式会社オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市成瀬2206
http://www.audio-technica.co.jp